## 令和元年度 事業報告書

平成31年 4月 1日から令和2年 3月 31日

特定非営利活動法人山王学舎

### 1 事業の成果

法人を設立後2年目として、地域を見守る居場所事業として着実に成果が出始めました。福岡市博多区春住校区と那珂校区のフリー校区に山王学舎はあり、放課後の子どもの健全育成事業として、両区の子どもを中心とした各事業を行いました。多くの子どもやその保護者、そして小学校中学校の教育関係者が関り、学校と家庭以外の第3の居場所として認知が進んだといえます。事業を進めるにあたり、運営面において団体自己資金だけでなく、様々な補助金助成金を活用し、活動の幅を広げ団体の可能性を広げる一年としました。そのことにより多くのボランティアが今年の様々な活動に参画し、地域の交流や子どもたちの見守りに寄与する場所となりました。事業面では、大きく5つの子どもを対象とした非営利活動事業を行い、相乗的効果も相まって広く受益者の参加者があり、地域だけでなく広域への認知も広がり始めています。また、子ども食堂事業では、子どもだけでなく、保護者や地域の大人も加わり、その中から生まれる地域の関係性の構築に努めました。その支援として今年から飲食事業も始め、地域の人が山王学舎にかかわりやすい仕組みを始めました。子どもというキーワードはありますが、地域の人が楽しみながら無理なく関わりたい仕組みとして二年目を進め、地域の学校関係者にも来訪・見学・支援相談など、教育の一助としての拠点化が始まっています。

### 2 事業の実施に関する事項

## (1)特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象者の範囲及 び人数	事業費の金額 (千円)
える子供や地域の子	放課後の子ども達の自学 に際しての補助を行い、自 学の習慣化を図る。Eラー ニングを活用した総合学 習支援。	4月1日より3 月31日までの 毎日約300日	福岡市博多区 博多駅南6-5 -2山王学舎	4人	地域の小学生及び中 学生、年間延べ1100 名	700
②経済的な困難を抱える子供や地域の子供を対象とした美術造形活動事業	どもへの学びのアプロー	4月1日より毎 週金曜日土 曜日開催。約 100日	福岡市博多区 博多駅南6-5 -2山王学舎	2人	地域の小学生及び中 学生、年間延べ400 名	336
対象とした見守り居	の支援として、放課後の子	4月1日より3 月31日までの 毎日約300日	福岡市博多区 博多駅南6-5 -2山王学舎	4人	地域の小学生及び中 学生、年間延べ2000 名	3,201
こもこ 相に子かれ	共生社会の理解や実現に 向かって、学習障害・発達 障害の子も分け隔でなく 接して教育支援活動に参 画する事業	4月1日より3 月31日までの 指定日約200 日	福岡市博多区 博多駅南6-5 -2山王学舎	10人	地域の小学生及び中学生で生きにくさや 障がいを持つ子ど も。年間延べ500名	3,677
達を対象とした子ども 食堂事業	日曜日の夕食提供を核 に、経済的に困難を抱え る家庭だけでなく、地域の 育みとして、食堂を通じた 子育で情報交換や支援を 結ぶ食堂事業。	10月より月1 回指定日曜 日開催、計6 回	福岡市博多区 博多駅南6-5 -2山王学舎	7人	地域の子ども(幼児・ 小学生・中学生)とそ の保護者、地域の大 人。子どもは無料、大 人は有料。延べ約 720名が利用	315
⑥子どもの貧困やインクルーシブ教育に関する講演・イベントの企画・運営事業	実施しませんでした。					
⑦子育て・子育ちの 親子の情報交換交流 事業	幼児期や小学生、中高生 の子どもを抱える家庭の 教育情報の交換や、親の 集会場所としての提供事 業。	4月より月2回 指定日曜日 開催、計24回	福岡市博多区 博多駅南6-5 -2山王学舎	7人	地域の子ども(幼児・ 小学生・中学生)を抱 えている保護者、地 域の教育関係者。約 200名	0
⑧その他目的を達成 する為に必要な事業	実施しませんでした。					

# (2)その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	事業費の金額 (千円)
① 飲食事業	地域近隣の社会人や地域の人に、夕方 以降の夕食提供を行う事業を実施。	4月より月2回 指定日曜日開 催、計24回	福岡市博 多区博多 駅南6-5 -2山王 学舎	2名	314
② 物販事業	実施しませんでした。				
③ 出版事業	実施しませんでした。				